

# 新たな国境管理における製品のリスク分類と検査内容・頻度

## 動物性製品のリスク分類

リスク分類	動物性製品	衛生 証明書	事前通知 要件	検査頻度			検査頻度 (現状)
				文書検査	同一性検査	現物検査	
高リスク	生きた動物と緊急措置対象製品	要	完全な事前通知	100%	100%	100%	同一性100% 現物100%
中リスク	生鮮・冷蔵・冷凍肉、肉製品、乳製品、動物飼料向け動物副産物、動物製品として輸入される水産品	要	完全な事前通知	100%	1～30%	1～30%	同一性100% 現物15～30%
低リスク	混合食品や肉製品の缶詰などの加工された常温安定の製品、加工済動物副産物、特定の水産物	不要	トレーサビリティのため の事前通知	0%	0%	0%	同一性100% 現物1～5%

## 植物・植物製品のリスク分類

リスク分類	植物・植物製品	検査頻度			検査頻度 (現状)
		文書検査	同一性検査	現物検査	
高リスク	植栽用植物(木材生産・商業生産用)	100%	100%	100%	100%
	植栽用植物(非木材生産の小売屋外植物)	30%	30%	30%	100%
	植栽用植物(非木材生産の小売屋内植物)	5%	5%	5%	5%
中リスク	植物製品(個別の取引に関するリスク)	EU域外 5% EU 3%	EU域外 5% EU 3%	EU域外 5% EU 3%	100% (約60回を超える取引で 頻度を低減)
低リスク	その他の規制された植物製品全て	0%	0%	0%	1%